

申込・回答のシステム移行についてのアンケート 集計結果

本年度より、日本臨床衛生検査技師会が提供するWebによる精度管理システム「JAMTQC システム」を用いた運用に変更させていただき、USBメモリによる回収を廃止いたしました。運用初年度という事もあり、参加施設の皆様には、測定装置名や試薬名など多くの情報登録にご協力をいただき、ありがとうございました。

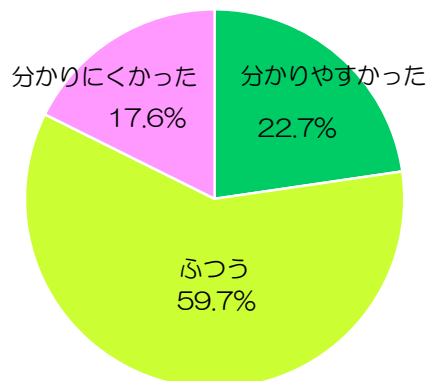
測定装置、試薬、基準値などの登録データは、ログイン後の「基本マスタ管理メニュー」で管理されており、いつでも入力・変更が行えます。また入力された情報は来年度以降も自動的に引き継がれますので、再入力は不要となります。来年度も同システムにて運用予定ですので、一層の負担軽減が図れるよう改善を進めてまいります。

生化学部門において、標準液名、検量名などの入力を求めています。これらの内容問い合わせがメーカーに多く寄せられたとのご意見もいただきました。しかしながら正しい情報を登録いただく必要がありますので、ご不明な点は機装置メーカーや代理店を通じてお問い合わせいただくよう引き続きお願いいたします。

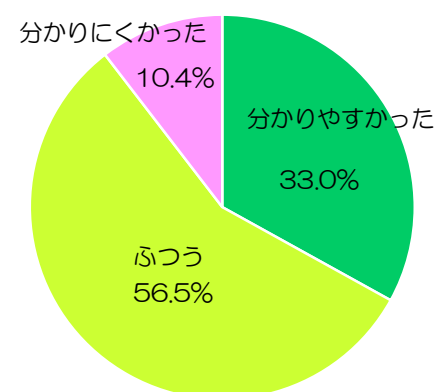
アンケート結果を見ますと、案内書類や手引書の分かりやすさ、受検費用の分かりやすさについてはおおむね問題なく作業いただけたようでした。

一方測定値の入力については、事前に測定装置、試薬、基準値などが入力しておける「基本マスタ管理メニュー」の存在がうまく理解されておらず、サーベイ測定値の入力の際に、基本マスタを1から入力されていた施設も見られました。申込文書、手引書などに手順は記載させていただいておりましたが、JAMTQC初年度の施設には理解が難しい面があり、今度の改善課題とさせていただきます。

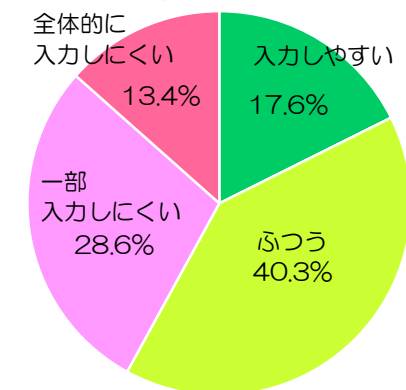
1.ご案内の書類、操作方法の手引書などの分かりやすさについて 有効回答119



2.受検費用のわかりやすさ、請求書、領収書の印刷方法について 有効回答115



3.測定値の入力や回答のしやすさについて 有効回答119



アンケートで寄せられたご意見と回答

ご意見	回 答
USB を郵送しなくてよくなったのは良かったと思います。	
担当者の入力分かりにくい。入力がある分野とない分野があり、一覧からの入力だともれてしまいそうになる。	入力場所を各部門統一するなど、改善いたします。
日臨技精度管理調査と同じ形式になり回答しやすくなった。	日臨技品質保証施設認証の受審に必要な報告書も作成できるようになるため、利便性向上につながれば幸いです。
生化学分野に関して、標準液の質問が細やかになり（そもそも使用前の検量線を都度ひく手順が不要なドライケムにとっては、回答選択肢が不明。担当者のスキルが低いのが問題と言われればそうかも知れないが）付随の質問が例年と大幅に内容が異なり、回答に苦慮した。生化学は結果入力に非常に時間がかかり、改善を希望したい。	初めて本システムにて参加いただく施設については、機器、試薬などの初期登録も必要となり、大きなご負担をおかけしました。機器や試薬は一括登録する画面もご案内していましたが、初めてのご施設には理解が難しい点多かったかと思えます。わかりやすい手引書にするなど、改善を図ってまいります。
フォントやアイコンが全体に小さく、必要な情報が拾いにくいと感じました。	外部業者が開発した Web を使ったシステムであり、使用上の制限もありますが、Web ブラウザの拡大率の設定を変えていただいたり、より画面解像度の高いパソコンをご利用いただくなど、使用環境の改善もご検討いただければと思います。
来年度からは、施設登録の内容を前年度のシステム情報より読み込み登録を可能にしてほしい。	各ご施設のアカウントでログイン後、「業務メニュー」の「基本マスタ管理メニュー」の内容（測定装置、試薬、基準値など）は、サーベイ実施中でなくてもいつでも変更が可能です。新しい機器を購入した場合なども、適切な情報に更新いただくようお願いいたします。
小数点以下の桁数で、実際に使用しているカットオフ値などと合わない箇所がありました。	HBs 抗原のカットオフ 0.005 に対し、システムが少数第 2 位までしか入力できない制限がございました。他施設の状況も確認しながら改善します。
輸血部門で、それぞれの試料にフリーコメントがなく、また追加検査についてどこに、どの程度記載して良いか悩む部分がありました。	改善につき検討いたします。
免疫血清項目に単位の入力欄がないのに加え、HBs 抗原の定量値の入力については桁数の制限が合わずに適正入力ができなかった。	単位が空欄であった点は改善いたします。
回答結果一覧の PDF の項目名について、「従来法-1」ではなく「グラム染色」など検査項目名が分かるようにしていただけるとよりよいと感じました。	来年の改善課題といたします。
回答結果一覧の印字が一旦、ダウンロードしなくても印字出来ると有り難いです。	システムの仕様によるもので、変更が困難です。
申し込み、回答の入力に不安が残りました。	「保存して閉じる」をクリックする事により、入力内容が随時保存される仕組みに慣れていないご施設が目立ちました。現状の仕組みで慣れていただきますようお願いいたします。
測定日を一括で入力できるようにしていただきたい。	「試料別回答」の左下「結果入力用ファイル」（エクセルシート）をダウンロードいただき、そのシートに測定日、測定結果を入力しておき、そのファイルをアップロードする事で、結果を一括入力する機能がございます。来年度お試しく下さい。
同じ機械で測定していても項目毎にいちいち測定機器を入力しなくてはならないのは手間。試料ごとでなく項目ごとに入力せねばならないため、全体的に入力しにくく、まちがいを誘発しやすい。	初年度は大変お手数をおかけいたしました。機器名、試薬名、基準値などの情報は来年度以降引き継がれます。Web によるエラー回避のため、「試料別回答」にて「結果入力用ファイル」によるデータ登録を活用する事で、安全かつ効率的に入力いただけたと思いますのでお試しく下さい。